滿洲日報

大懸賞當籤

本卷月報に發表!

どれを何に利用するか、處世祕訣商賣虎の卷宣傳實例集!

現代人が現代人と結びつく一つの鍵は宣傳の力を利用する事で其方法を本書の中から見出すのが一番賢明だ。歐洲戰爭で獨逸が敗れたのは何の爲めだ。あれは宣傳に負けたのだ。フォードが世界一の金持になつたのは何の爲めだ。あれは宣傳の方法が宜かつたからだ。如何に良い品でも、如何に偉い人でも、人に知られなければ何にもならない。人に知らす事は何ですか。それは宣傳だ。キリストの偉さも、アブラハムが無かつたらあれ程迄に行つて★は居まい、太閤秀吉だつて加藤清正が居なかつたら、あれ程の仕事は出來なかつたらう。賣りたい人と買ひたい人とを結びつけるのは何だ。それも宣傳だ。其宣傳方法の大小數百種の實例を示すのが本書である

谷孫六著

宣傳時代相

現代貨殖全集第三回配本

第一回配本　岡辰　大福帳　就職新戰術並に貨殖祕話滿載

第二回配本　黄金街を行く　誰にも出來る新事業百數十種を暗示した大事業小說

東京市日本橋區吳服橋二の五　春秋社　振替東京二四八六一　電話(日本橋)自三二六六至三二六九

大連市三河町二番地　日下歯科醫院　電話三三六七番

大刷新

科學画報　三月號

眼で見て分る科學雜誌

六ケ敷い理窟を平易に碎き寫眞を中心に最新の科學が誰にも分る此大刷新の內容を見よ。眞に萬人の要求する雜誌は之だ。今スグ書店へ

鮮明無比のグラヴィヤ版讀物

本社獨特の鮮明無比なるグラヴィヤ版印刷により、珍奇最新の寫眞を滿載せる興味ある讀物、最新科學の尖端的記錄が目で見て分る此獨特の編輯振りを見よ

▽蛙とその母性愛　石井重美
▽インテリ植物の話　岡現次郎
▽外科手術敎育の新法　秋田昂
▽海底のラヂオ放送　内藤邦策
▽蛇とその武器　石井重美
▽毛虫が蝶となるまで　大町文衛
▽偉大なるマヤの遺跡　鈴木艮

最新の科學グラフ

最新式ハーフトン版による鮮明無比なグラフ獨特の編輯法により現代世界の最新知識を悉く本欄に網羅する。時代の尖端に生きんとする人は是非見られよ。

▽大海軍砲の威容
▽最新の太陽觀測塔
▽廻轉式繫留マスト
▽空の王者DOX號
▽人工分娩の手術
▽人工火山熔鑛爐

寫眞で分る興味ある讀物

▽最近のアインシュタイン博士　石原純
▽底を見せた不滅の火の海　渡邊萬次郎
▽摩天閣上の航空船繫留塔　我孫子三郎
▽沖の鷗とお堀の鷗　松山次郎
▽昆虫と其集團生活　宮坂英男
▽大ナイルの星シリウス　野尻抱影
▽小鳥を狙ふ大蜘蛛の話　鈴木長太郎
▽世界最大の新航空船　宮里良保
▽ハドソン河の巨大な吊橋　成瀬勝武
▽水底トンネルの珍工事　御生義郎
▽北極探檢の潛水艦とウ大尉　潮田一雄
▽大地を削る河流の營み　中村道太郎
▽太陽熱とその利用　鈴木庸生

空軍主力時代　松下芳雄
航空機の發達は歩騎砲工輜重を一蹴して愈空軍主力の時代となつた。世界各國に於ける此驚くべき進歩を見よ。

特別講座
前生紀生物の遺跡　早坂一郎
人の異同と其鑑別　高田義一郎
光電池原理と作用　中上豊吉

科學的未來記　二千年後の世界　小澤覺輔

誰にも出來る製作記事
電氣時計の作り方　渡邊軍治
書齋用椅子の作り方　木島弘雄
鑛物プレパラートの作り方　柴山雄三郎
誰にも分る特許の受け方　記者

定價一冊六十錢　送料三錢　東京神田錦町一ノ一九　振替東京二三九九六　科學畫報社

羅紗　小倉厚司　大連市信濃町市場　山本洋行　電話四四五七番

新 ソフランプ天威 球電入斯瓦天威

もちよく明るく電気がお徳な経済電球

內は艶消、眞珠の表

放つ光は春の色

東京電氣株式會社

サアユ

蓄電池　YSB　乾電池

(カタログ送呈)

其他各種　手提電燈　發破器　投光器　集魚燈　オートバイ用　自動車用　灯火用　ラヂオ用　通信用

山葉洋行

湯淺蓄電池製造株式會社

大連信濃町製造所

大連市山縣通柳町三一(其餐往宅電車停留所前)　電話七九八七番

永原小兒科醫院

大連市連鎖商店街本平通　電話二一九七番

萬泉刃物店

大連市浪速町二丁目　電話三〇四五番　振替大連三二四六番

小兒科專門　大連紀伊町二七

今井醫院

電話六〇五〇番

安田經營　海上火災保險

滿洲總代理店

國際運輸保險部

沿線各地の御用命は最寄店所へ…

大連市山縣通　電話三一五一番

資本金壹千萬圓　大連市伊勢町六十九番地

株式會社　滿洲銀行

頭取　村井啓太郎

電話(代表)四一二二一番　振替(大連)三三〇番

支店所在地　金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、開原、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

鑛業に關する總ての御相談に應じます

大連市兒玉町四番地　電話六五四四番

八丁鑛業所

建築-設計-監督　構造-計算-鑑定

大連市連鎖商店街広小路　電話二二五五・二二二六六番

宗像建築事務所

工学士　宗像主一

水道器具　衛生器具　私設下水　汚水淨化　消火器　暖房器具

須賀商會滿洲總代理

株式會社　進和商會

電話代表八一三七番

三井保險

火災、海上、運送、自動車

契約高の多少に不拘御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物產株式會社大連支店

大連市山縣通一八二　電話代表七一〇一番

各國商品委託直輸入

最新式　獨逸　ノーマン式　ミシン

主要代理商品

鐵道用及電氣諸機械、金物材料及工具類、農業用機械文房具、寫眞機各種製品、化粧品其他如何なる商品にても御需に應ず

在庫富有

チューリン大連支店

大連市山縣通四二　電話三二〇二五番

大日本高級淸酒

登錄商標

英勲　エイクン

於各博覽會品評會名譽賞牌受領

酒は呑め呑め元氣で勵め同じ飲むならエイクンを

大連　辻利ビル內　電話四三七・四三八・七六番

校旗　團旗　優勝旗　軍旗　幕　徽章　楯　類其他　型錄送呈

大連市山縣通り七七

金華號本店

電話七九四六番　振替一五九八番

眼鏡專門

眞聲堂

大連市浪速町磐城町角

電話七六五九番　振替大連四〇八七番

一般銀行業務確實に御取扱可申候

株式會社　大連商業銀行

一資本金　二百萬圓(拂込濟)　大連市西通

電話　三三四七番　三四五二番　五〇〇二番　六九三〇番

高級實務算盤

大連市大山通り浪速町角

滿書堂文房具部

電話四九九・四三〇六

最新刊

社會監査の方法及報告書要式　大熊信行著　實價二圓十錢送料十四錢
一九三一年金ご銀の問題　新聞聯合社編　實價五十錢送料四錢
東洋問題十八講　滿川龜太郎著　實價三圓十五錢送料十八錢
日本共產黨小史　白楊社編　實價三圓十錢送料十八錢
日本無產政黨史　河野密・赤松克麿著　實價三円十錢送料四錢
敎育の社會性　爲藤五郎著　實價二圓十錢送料十二錢
敎室劇集(低學年用)　齋田喬・田共信著　實價一圓五錢送料八錢
個性の觀方、育て方、つけ方、　坂本豐著　實價一圓六十八錢送料八錢
華嚴大經の研究　龜谷聖馨著　實價一圓五十七錢送料八錢
マクドーナルド　齋藤博著　實價一圓八十九錢送料十錢
山獄黨奇談　下　大佛次郎著　實價一圓五十七錢送料十二錢
女の一心　北林透馬著　實價一圓六十八錢送料十二錢
家族論　淡德三郎著　共產主義の戀愛・結婚　實價一圓二十六錢送料八錢
綿羊娘情史　中里機庵著　幕末開港　實價一圓五十七錢送料八錢
巴里情痴傳　木村毅著　實價一圓五十七錢送料十錢
横切る　中條百合子著　新しきシベリアを　實價一圓五十七錢送料八錢
舞踏會　レイモン・ラディゲ著、堀口大學譯　ドルヂエル伯の　實價一圓三十六錢送料八錢
女性黎明　三輪田元道著　實價一圓八十九錢送料十二錢

大連市浪速町大山通角　滿書堂書籍部　電話五五九八・六四一番　振替口座大連一四八三番

最新刊

幸運の道へ　メ才・馬夫著　實價一圓五十七錢送料十二錢
三民主義　孫中山著　實價一圓五十錢送料十二錢
案內廣告に釣られて　讀賣新聞社會部著　實價一圓五十七錢送料八錢
趣味の滿洲　中溝新一著　實價一圓送料八錢
日華麻雀(爭覇戰戰評)　杉浦末郎著　實價一圓八十九錢送料八錢
株券の流通と株式諸問題の解說及判例　長谷部白紙・金子正平著　實價一圓九十錢送料十錢
米相場の仕方並に米穀相場秘法　佐藤傳之助著　實價一圓八十九錢送料十二錢
倉庫講話　粟田藤吉著　實價二圓六十錢送料十錢
銀行講話　粟田藤吉著　實價一圓四十錢送料十錢
麻雀入門　杉浦末郎著　實價一圓五十錢送料八錢
現代の株式會社　橋本良平著　實價一圓八十九錢送料十錢
最新商業通論　粟田藤吉著　實價一圓五十七錢送料十錢
黃塵　小山田直登著　實價一圓五十錢送料十錢
子を殺す　服部龍太郎著　實價一圓五十錢送料十錢
文國支那の建設　金崎賢著　實價二圓十錢送料十錢
勞働價値說の吟味　高田保馬著　實價一圓八十九錢送料六錢
純粹經濟學入門　早川三代治著　實價一圓五十錢送料十二錢
戲曲原論入門　清野暢一郎著　實價二圓十錢送料十四錢

大連市浪速町　大阪屋號書店　代表電話五二八八　振替大連三一五三番

社説

重要案件から 滿洲電信線回收は尚早

さきに海底電信線問題に關する日支交渉開始されんとするに際して、支那側は日支間に敷設されてゐる海底電信線とゝもに滿洲におけるわが國の電信線をも回收すべく、提議したと報ぜられたのであつたが、われ等はその當時、日支間には、滿洲における陸上電信線問題を論議するよりも、さらに解決を急ぐべき重要案件の山積してゐるの實狀よりみて、また滿洲における日支關係の特殊性、複雜性よりみて、右支那側の提議説は、何等かの誤傳に過ぎざるべきものとしたのであつた。われ等のこの觀測は、昨秋來行はれた電信線問題に關する交渉の經過によつて、誤りなきものであつたことを確め得たのであつたが、近來またしても、支那側より滿洲陸上電信線回收に關する新たなる提議をなしたとの説が報道されてきた。しかしながら、日支間滿洲に於ける狀況は昨秋と何等の變化を認むる能はず、われ等は今次の新提議説に對してもなほ多くの疑念を抱かざるを得ない。

◇

互ひに境を相接してゐる日支兩國の、友好關係の基本を律すべき通商航海條約すらが、今日尚ほ事實上完全にとは云ひ得ない。支那に居住する邦人百萬人、わが國に渡來する支那人毎年三萬人に上る兩國の間に、これら在留民の保護管掌を律すべき基本條約が存しないことは驚ろくべき事實で、兩國の健全なる親交關係を思ふものは、この變態的關係の矯正を一日も忽せにしてはならぬ筈である。滿洲における日支關係についてみても同樣である。解決された筈であつた問題が事實上解決されず、正當なる手續によつて、兩國の間に約束された多くの協定が、蹂み躪られ、顧みられずして、徒に兩國民の感情を刺戟しつゝあるのは、何れの責、何れの不誠意に基くものであるか。これ等の曉き過去を速かに清算することが、日支兩國關係當路者の、兩國民に對する大なる責務である。

◇

昨年、前後八ケ月に亘つた反南京戰爭が、南京政府の勝利によつて終熄し、南京政權の基礎確立をわれ等が喜こんだのは、これら山積されてゐる諸案件の速かに健全なる解決に導かれんことを期待したからであつた。しかして昨年末から最近にかけて日支間の海底電線問題を殆んど解決し、永らく解決を見なかつた所謂南京、漢口兩事件に解決の端緒を發見し、かくて近く治外法權撤廢の交渉より、内河航行權その他の重要問題の解決に着手し、遠からずして、日支通商條約の締結にいたるべき機運を見、さらに滿洲に關しては、奉天にて鐵道問題に關する交渉開始せられ、過去數年間、日支兩國民に不愉快なる印象を刻みつけた諸問題が、近く一掃さるゝにいたるべきを想ふて、われ等は日支兩國のために、明るい將來を瞻望したのであつた。しかるにこの解決を急ぐべき基本問題を放置して、枝葉の問題たる滿洲の陸上電信線問題の如きを突如提議するが如きは、われ等をして南京政府の誠意を疑はしめるものであると同時に、聊か失望を感ぜしめるものである。

◇

いはゆる利權を回收することは、國民に對する手前、南京政府の極めて焦慮するところであらうが、徒らに兩國民の感情を刺戟して、その他の重要問題の解決を遷延するが如きことは、賢明なる當局者として避けねばならない。殊に、一部關係當路者の人氣取りのために、兩國の重大關係を犧牲にするが如きことがあるならば、われらはこれをわが國のためにも、また南京政府のためにも悲しまざるを得ない。支那と列國との關係が、漸次常軌に復すると共に、支那における變態的權益は、いつのときかは支那に還さるべきものであり、滿洲におけるわが陸上電信線問題も、これと同時に兩國の協商によつて、支那の管轄に移されて差支へなきものである。たゞわれらはこれらの問題よりもさらに解決を急ぐべき問題を先づ解決し、しかして後これらの討議に移るべきものと信ずるのである。いま重要案件を放置して、變態的關係に在る人氣取りの提議によつて、相互の兩民を刺戟するが如きは相互の爲めに策の得たものではない。われ等は、南京政府の最近における對外的措置にかんがみ、今次の新提議説も、單なる風說に過ぎざるべきを確信し、又希望するものである。

忠南道廳移轉問題を 川村、花井兩氏が論難

貴族院豫算總會（一日）

【東京一日發】一日の貴院豫算總會は午前十時十八分開會

阪本釤之助氏（同和） 米穀法はその制定當時は米價調節の一時的制度であつた、毎年多額の經費を要する本法を廢止する意思なきや

町田農相 目下の處廢止はできぬ

川村竹治氏（交友） 政府の植民地統治の態度について伺ふが植民地は内地と事情が異つてゐる勿論中央政府の方策に從つて行く事は必要であるが植民地の政治は總督を中心として行はれる事が最も肝要である政府は出來るだけ總督の意見を尊重して行くべきではないか

幣原首相代理 同感である

川村氏 拓務省設置前においては内閣總理大臣は總督を監督してゐたが今日拓相のある以上植民地豫算は拓相が充分研究し閣議決定の上提出したのであるから此の豫算については全責任を負ふべきではないか

松田拓相 拓務省關係の豫算については責任を負ふものである

川村氏 忠南道廳移轉費につき衆議院に現廳舍の腐朽せる事及び移轉の必要なる事を説明してゐる而してこれは緊急止むを得ざるものとして提出されたものと考へるが如何

兒玉政務總監 齋藤總督が政綱の一として地方自治の確立といふ事を定めたこの目的から大田に道廳を移轉すべしとの結論を得たのである、公州は大田に比し經濟上、政治上、交通上劣つてをり十數年來の懸案であつた處へ更に現廳舍が腐朽してゐる事から左樣に決定したのである、總督としては豫算の協贊を得らるゝ事と思つて非公式ながら大田に移轉する旨を發表したのであつたが遂に今日の如き豫算削除といふ事になつたのである

拓相 公州は監察使時代より主として古き歷史を有するも、大體兒玉總監より説明せる通り交通上經濟上又人口の點からも更に將來の發達上より見るも大田に移轉する事が必要と考へたのである

川村竹治氏

川村氏 衆院の分科會において岡本實太郎氏の削除意見によつて削除されたのであるがその理由によると由來公州は歷史上古い由緒ある處であり交通上から見ても亦人口も相當にあるから今急いで移轉の必要はないといふ事である、この削除理由は薄弱であるが政府の意見如何

拓相 衆議院における削除の理由は大體その通りであるが大田が經濟上人口上から見てよいからといふだけで移轉する必要はないといふ事になつてゐる、然しその移轉の必要は今日も認めてゐるが政府としては衆議院で削除された以上事情は大局から見て敢て固執するものではない

川村氏 總督府としては復活を希望するか

兒玉政務總監 私の意見は前に述べた通りである、貴族院の公正なる判斷を待ちたい

川村氏 衆議院で削除された時拓相は同意した譯で無いと云はれたが貴族院では固執せずといつた、これは答辯が違ふではないかこの復活につき熱意を持つ事が當然ではないか固執せずといふ眞意を知りたい

拓相 衆議院の分科會で答へた時は削されぬ前であるその後衆議院で削除された從つて貴族院では固執せずといふのであるその間喰ひ違ひはない

川村氏 移轉を必要なりとして提案せしものを今になつて固執せずとは拓相において責任を負ふべきである

拓相 今日も原案は宜ろしいと思ふ削除に對して同意したのではないが衆議院の審議權を尊重する

川村氏 それならば復活を希望しない意志なのか

拓相 公州よりも大田の方が適當であると今日も考へてゐる、貴族院で如何なる決議となるかは知らぬが貴族院の議決が無事通過するかは餘程問題であるそれであるから政治上の大局より見て固執せずといふのである

拓相 私は事實の事を述べればよい院議を尊重すればよい

川村氏 拓相の答辯は滿足出來ない兒玉政務總監の意見如何

兒玉政務總監 拓相より答辯ある以上この際政府委員として私は答辯を差し控へる

川村氏 總督府としては假令この豫算が削除されても移轉を決行したいといふのではないか、松田拓相は法律上移轉は出來ないといふが首相代理の意見如何

首相代理 拓相と同樣な意見を採つてゐる、斯る問題は幾らも前例がある例へば領事館の新設は外務大臣の權限であるが豫算の削除される事はいくらもある

川村氏 總督は非公式ながら移轉を聲明し拓務省で十分協議し閣議を經て提案されたのである、然るに與黨の反對に遭つて削除された總督の地位は主權の延長で植民地民はこれに絶對の信頼を持つてゐる、斯くして植民地において圓滿なる統治が行はれるのである、總督の威嚴が保てずしては十分の統治が出來ない額は三十餘萬圓でも植民地統治に關する大問題である、幣原首相代理が一個の領事館の新營費を削除するが如く輕く扱ふのは甚だその意を解し得ない

首相代理 政治問題を離れて純然たる法律論を聞かれたから豫算を伴はざる名譽領事館なら設けてよいと申したのである、川村君は何時の間にか法律論から政治論に代つてゐる

拓相 今村内務局長が談話として新聞に豫算が確定したのでなければ移轉は決定しないといつてゐる故に總督の威信に關しないと思ふ

川村氏 左樣な形式を云ふのではない總督の意思が確立して提案したのである、これを議會で削れば總督の威信が丸潰れとなるではないか又幣原首相代理は本件をどう思ふか

首相代理 政治上の問題としては曩に拓相が答へてゐるからこれと同意見である

拓相 その豫算は今村内務局長が要求して來たもので從つて豫算が通るか通らないかは判らないといふ事を新聞にもいつてゐる

川村氏 これ以上訊れても要領を得ない拓相が移轉を必要と認めて提案しながら衆議院の削除に遭つて今日固執せずといふはその責任を盡したものではないと思ふ衷心より拓相のために惜しむ

これにて午前十一時五十四分休憩となる

拓相と總督府の 意見明かに相違

兩氏猛烈に攻め立つ

花井卓藏氏（交友） 兒玉政務總監の聲明は拓相の考へと同一なりや

兒玉政務總監 總督府としては原案を適當と認めてゐる今日は貴族院の公正なる判斷を待つ

花井氏 兒玉總監の答辯と拓相の答辯とは違つてゐると思ふが如何

兒玉政務總監 違つてゐるや否やは皆さんの判斷に待つ

花井氏 それでは端的に質問するが拓相のいふ趣旨と異るや否や

兒玉政務總監 私の感想として然りとも然らずとも答へる要はないと思ふ

花井氏 兩者の意見が異るといふ事を申し添へて置く

川村氏 私も兒玉總監と拓相の意見が異ると思ふ、總督府は復活を希望し拓相はこれを希望してゐない、拓相の衆議院における答辯と違つてゐる衆議院では貴族院で充分說明するといひ、又削除には同意せぬといつてゐる然るに今日に至つて固執せぬといふ拓相の貴衆兩院における所見の相違は不見識と思ふ首相代理の意見如何

首相代理 政府の意見は拓相の述べた通りである

川村氏 然し同じ政府にある拓相と兒玉總監との意見が違つてゐるのではないか首相代理の意見を今一度伺ひたい

首相代理 拓相の申した通りである

拓相 兒玉總監は事務的の政府委員である、同君は事務上移轉を必要としてゐるが政務的には容へるべきものではない、私は政務的には大局より見て固執しないのである

川村氏 拓相は民政黨の領袖でありながら何故與黨と交渉して通過に努めなかつたか衆議院で與黨の削除はあつた時に政府は一言も反對意見を述べてゐない充分調査して提案しながら削除の時反對意見を表明せぬものがあるか斯かる無責任な事があるか

拓相 私は衆議院の分科會委員會において原案支持の意見を述べた

川村氏 本會議には反對意見を述べてゐない

拓相 述べてはゐないが委員會や分科會でも政府の意見は明瞭である

川村氏 本會議で述べてゐないといふ事があるか委員會は豫備會ではないか

拓相 豫算委員會分科會で政府の意志は述べてゐる

川村氏 衆議院で拓相は豫算が通らなければ移轉が出來ないといつてゐるが兩院で削除されても總督は移轉する權限は持つてゐるか

拓相 移轉は總督の權限であるが今回の如く豫算の伴ふ時は兩院の決議を當然尊重すべきである

川村氏 兩院の權限は法理上總督の權限を侵して宜しいか

拓相 法理上は相侵し得ない兩々相對立してゐる

川村氏 法理上總督が勝手に移してよいではないかと聞いてゐるので政治上の事を聞いてゐるのではない

拓相 政治上も法律上も同一である

川村氏 それは暴論である法理上は出來るが政治上は兩院の決議を尊重するのがよからう

佛伊海軍協定成立

双方コムミユニケ公表

【ローマ廿八日發】廿六日以來當地において行はれた佛、伊海軍交渉に關する英、伊交渉は廿八日朝を以て一段落となり正午左の如きコムミユニケが公表された

イギリス代表はロンドン海軍會議における未解決の事項に關し協議を遂げた結果原則において意見一致に到達する事を得たりなほイギリス代表ヘンダーソン外相、アレキサンダー海相はイタリー皇帝陛下に十五分拜謁して退出、午後一時五十分ローマ發英佛協定案を携へてパリーへ向つた、右につきイタリー政府は左の如く公表した

イギリス代表ヘンダーソン、アレキサンダー兩相はローマにおいて成れる協定案を携へパリーに赴く事となれり、その後該案は更にロンドン海軍會議參加國たるアメリカ日本イギリス及びイギリス自治領諸邦に提示せらるべし

【ローマ二十八日發】イギリス外相ヘンダーソン氏、海相アレキサンダー氏の一行は二十八日午後二時パリーへ向つた。

（寫眞は英外相）

協定案の内容

訪問によつて成立した佛、伊間の海軍々縮協定の内容は左の諸項を基礎とするものであると

一、海軍總噸數はフランスの優勢を認める事

二、各艦種により部分的にイタリー又はフランスの優勢を認める事（その内容はイタリーは驅逐艦偵察艦においてはフランスより優勢フランスは潛水艦において實質的にイタリーより優勢を認めた模樣である）

三、フランスは艦齡に達した主力艦を改裝する權利を與へらる、但し右は地中海岸における主力艦なる事を條件とす

四、フランス、イタリーは一萬噸巡洋艦は同隻數を保有す

而してこの協定案に對しフランスが同意を與へる事は既に行はれた英佛協定において決定濟みの事であると觀ぜられてゐる

忠南道廳問題で 研、公兩派が對立

朝野兩派の暗中飛躍

【東京一日發】忠清南道の道廳移轉問題に關し研究會は廿八日の政務審査部會において松田拓相を招きその説明を聽取したが何等復活論を緩和するに至らず益々衆議院の豫算削除の理由薄弱なるものが明瞭となつたので却て同會の復活論を高めたるもの〻如く最早同會の大勢は動かし難いものとなつて來た而して斯く事態が重大化するに至つたので一方公正會でも二日正午院内において政務調査部會を開き研究會同樣松田拓相の說明を聽取する事となつたが同派は衆議院の豫算先議權尊重を理由として復活反對意見有力なるものがあるから本問題を中心として研、公兩派の對立は更に露骨となり加ふるに各派の朝野兩系の暗中飛躍は漸く熾烈となり來り豫算分科會の進捗と共に重大なる政治問題化せんとする形勢となつて來た

恒久機關を設け 思想を善導せよ

千秋季隆男の質疑

午後一時三十七分休憩前に引續き再開

千秋季隆男（公正） 今日思想困難の時代を現出した事は國家のため眞に遺憾であるこれが解決は政府の力のみでは不可能である、現政府は組閣當時教化總動員を計畫したが遂に効果を納められなかつた、これは永續性を缺いた計畫であつたからである

首相代理 今日の思想の傾向は憂慮すべきものである、思想問題を解決するには官民一致の努力が必要と思ふ、政府としては事の重大性に鑑み出來るだけ施設計畫してゐる、國體觀念と容れない思想は法律の力によつて取締り輕佻浮薄の思想は國民の自覺によつて解決したい

田中文相 思想問題については幣原首相代理の述べたやうに吾等も教化善導に微力を盡してゐるが結果は思ふやうに行かぬ

千秋男 政府は民間に權威ある思想善導團體を設け永續性ある機關として之れに當らしめたならば効果を擧げ得ると思ふ政府の所見如何

文相 その御意見は至極御結構と思ふ

思想善導の 諸施設

首相代理の答辯

花井氏 思想問題の解決は現政府の政綱の一であるのにその基礎的對策を有せざるは何故か

首相代理 一個の對策で問題が解決さるべきものではない政府の施設の概略を申上げると

一、教化團體の指導獎勵

二、國體精神を瞭かにするために人文科學の研究獎勵

三、青年教育の施設勵行

四、大學に精神學講座の設置

五、文部省に學生主事の設置

等である

花井氏 學生の思想が次第に惡化の傾向にある事から見ると從來の政府の對策が有効適切でない事は瞭かである政府は現在の施設で完全なりと思ふか

首相代理 如何なる方法を執るも一朝一夕に目的を達する事は困難である將來とも政府は一層努力する

花井氏 今の答辯は現在の施設で滿足しないといふ意味か

首相代理 今迄の施設に滿足するものではない更にこれをなして効果を擧げるやうに努める

文相 政府としても必要を認めて思想善導のため新經費を要求してゐる勿論これで滿足するものでない

千秋男 政府は今日經濟國難の折柄教育費に對してどんな考へを持つてゐるか教育費の整理を行ふ意思はないか

首相代理 教育は國運進展の根本をなすものであるから常に力を注いでゐるが教育に對する經費は總て國庫で負擔する意思はない整理すべきものがあれば大いに考慮する

文相 教育費の整理節約は平常と雖も主義方針としては必要と思ふ、然しそれは各般の情況によらなければならぬ

千秋男 神社は國家の始祖にして國民の大宗であるから神社行政に對する事を施政方針中に掲げなければならぬと思ふが如何

首相代理 神社の事は殊に大切な事で施政方針中にこの點を述べなくとも他の事項に比して毫も輕んずる意思ではない

千秋男 今日の神社に關する豫算は過少であるこれでは神社の維持が出來ないではないか、次に帝國大學に國民思想科の講座を設ける意思なきや

文相 京都、東京の大學に精神科學の講座を新設してゐる御趣旨と全然一致するものではないがなほ考究する

千秋男 文政審議會には近來重要問題が一つも諮られない理由如何

文相 創設以來今日まで一二回諮問をかけてゐるこの制度についても改め度いと考へてゐる

千秋男 學制短縮問題を如何に考へてゐるか

文相 まだ成案はない

滿洲邦人の不振は 官憲に頼り過ぎるから

滿鐵には黨人を入れず刷新 幣原代理攻擊を反駁

千秋男 滿洲視察の結果幣原外交の如何に軟弱退嬰的にして國民の發展上甚だ不利不便なるを訴へられたが幣原首相代理のこれに對する所見如何、次に拓務省は植民地發展のため一定の方策を施すべき使命を以て設立せられたと思ふが如何朝鮮の教育制度はその文化に比し餘りに進み過ぎたる憾みがあつて却つて高等教育機關の增設が思想問題を生ぜしむるに至つてゐるのではないか

首相代理 日本人が滿洲に活動するには勞働力以外の別の方面即ち資本や知的方面に活動せねばならぬ支那人と勞働力において競爭し得るものは朝鮮人である次に商租權の問題は十數年の問題で未解決なのは遺憾である、近く兩國官憲の腹藏なき諒解を得て解決を圖りたいと思ふ、日支關係の融和を阻害する一大原因は我居留民が支那人を劣等視するにある、今一の原因は我居留民が政府や滿鐵に對して依頼心が強すぎる事である政府としては外交上一つも讓歩してゐるものではない

拓相 滿洲に内地人の少ないのは支那人勞働者に壓迫されるからである政變毎に滿鐵總裁の更迭を見る事は遺憾であるが仙石氏が總裁となつて以來大に綱紀を刷新し滿鐵には政黨關係者を入れない主義を採つてをり、朝鮮統治の方針は歷代内閣によつて確立してゐる、日韓合併の直後により一視同仁毫も内鮮人に區別を設けないのである、教育においても又然り政府は統治上完分の考慮を拂つてゐる

海軍條約の權利 行使の程度

坂本俊篤男の質問

坂本俊篤男（公正） 幣原首相代理は海軍兵力量の決定には海相と軍令部長との意見の一致を要すると答辯されてゐる又陸軍も同樣であらうと答辯されたが今日も左樣であるか、今回の補充計畫はロンドン條約の結果生じたものであるがこれが奉答文の全部であらばこれで國防は微いだにもしないと思ふか

首相代理 先日の答辯通り誤りはない今回の整備補充計畫は國防の骨子をなすもので更に肉を附ける事は今後必要に應じて計畫するものである

坂本氏 今回の補充計畫が奉答文の全部を網羅したものならば國防上完全であると思ふが政府は如何に考へるかと聞いたのである

首相代理 奉答文の内容を推察しての答へは差し控へたい、補充計畫といふ言葉が今回の整備計畫といふのか、それとも第二次計畫といふのか趣旨を解しかねる

坂本氏 今回の整備計畫は奉答文に基いて出來たもので奉答文の一部を實現するものであらうと思ふから更に第二次計畫を必要とするのであらう、而してこの兩計畫が奉答文の全部であるならば國防は完全する筈である政府はこれを遂行する義務ありと思ふ

首相代理 今回の整備計畫は奉答文に基いて出來たものだといふ斷定に對してはこの點に關する答へは差し控へたい

坂本氏 ロンドン條約による兵力で國防上不足なる事は明かである、而して政府はこの權利を何時までに行使するのか

首相代理 ロンドン條約によつて得たる權利行使の程度は未定である、勿論抛棄するのではない

坂本氏 權利の全部を行使するものだとしてよいか

首相代理 何萬噸を何年に作るといふ事は未定である、從つて權利の全部を行使するや否やは今明言する事は出來ない

坂本氏 海相も現内閣として權利行使の程度は知らぬといふのか

首相代理 私の知らぬ點は海相も知つてゐないと思ふ

坂本氏 ロンドン條約で最も重心となつたのは八吋巡洋艦の比率である一九三六年には日本の對米比率は六割二厘となる事は條約第十八條を見れば明瞭である世評によると潛水艦は現有勢力よりも二萬五千噸を失ふ事になつてゐるけれどもこれは驅逐艦の按配及び航空機の充實によつて不足の補充は十分につく等といふ者があるがこれは海軍の眞相を知らざるものである

首相代理 ロンドン條約第十八條の解釋は明瞭である政府としては國防上計畫に齟齬を來してゐるものではない

これにて午後六時二十八分散會となる

選擧年齡廿三歲か

貴院の修正意見を考慮したる 與黨少壯派の意見

【東京一日發】選擧法改正案の年齡二十三歲說に對し民政黨では最高幹部間には案の通過を圖る上から止むを得ずとして贊成の意見も相當あるが黨議を以て二十歲說を決定してゐる行きがゝりもあり殊に少壯派議員は曩に樞府が二十三歲に決するが如き事あらば速かに撤回し議員案として提出すべしとの決議をなし政府を牽制してゐる關係上政府が二十三歲として提案すれば二十歲に修正すべしとの强硬なる決意を懷いてゐるし幹部中にも少壯派の意嚮に贊同してゐる向も相當あるので決定までには相當の曲折は免れぬ模樣であり二日午前九時院内に幹部會を開き協議の運びとなるであらうが二十歲に修正すれば貴族院の通過の見込みなきを以て結局は二十三歲を承認し今議會にこれが成立を期する事に落ち着く外あるまいとされてゐる、なほ忠清南道々廳移轉費は貴族院で復活せぬものと見てゐるやうである

選擧法修正協議

【鎌倉一日發】安達内相は一日午前八時五十一分逗子藤東山の金子堅太郎子を訪問一時間に亘り選擧法改正案の修正につき樞府側の態度を聽取した上政府の所信を述べ種々懇談の上十時十九分發電車で歸京した

改正案整理

【東京一日發】内務省では一日午後二時半内相官邸に内相、潮次官、次田地方局長以下參集樞府の修正意見に基づく選擧法改正案の整理につき閣議提出案の協議をなす處あり同四時散會した、なほ閣議は二日午前九時院内で開會するに決した

對露交涉方針を 張學良氏も諒解

莫全權と協議打合せ

廿七日歸奉した露支會議全權莫德惠氏は廿八日張學良氏と會見し南京における對露交渉打合はせの結果と決定とを報告したが、學良氏としても勿論これに異議無く國民政府の決定した方針即ち原則として露支双方の歩み寄りによつて莫全權歸國前に略ぼ諒解成つた（一）東鐵（二）通商（三）國交恢復の三委員會を設置し先づ東鐵問題を折衝し解決に達す可く努力することゝなつた、莫氏は三、四日奉天に滯在してハルビンに赴き東鐵幹部會議を開いた上、三月中旬再びモスクワに赴くことになつた、尚莫氏は昨年五月八際直前死去せる夫人の葬儀を三月七、八の兩日ハルビンで執行する筈【奉天電話】

けふの貴族院

【東京一日發】二日の貴族院は午前十時より本會議を開く又豫算總會も十時より續會の筈

けふの衆議院

【東京一日發】二日の衆議院本會議は午後一時開會約一ケ月間揉み拔いた減税案が上程され朝野兩黨間に討論採決の結果多數で可決される筈でその他營業收益税法、砂糖消費税法その他政府提出案が上程さるゝ筈

大倉喜七郎男歸國

來奉中の大倉喜七郎男は豫定を變更し、一日十五時二十六分發、安奉線急行にて釜山に直行、歸國の途についた【奉天電話】

簗田屬豫算調査

拓務省簗田屬は二十八日來旅關東廳杉原屬の案内にて旅順刑務所施設その他豫算關係の調査をなした

海軍辭令【東京一日發】

大湊要港部司令官 海軍中將 八角三郎

補海軍々令部出仕

海軍々令部出仕 海軍少將 伊地知清弘

補大湊要港部司令官

關東廳辭令（廿八日付）

關東廳屬從七位勳八等 原田方介

兼任關東廳遞信副事務官 敍高等官六等

關東廳遞信副事務官 原田方介

敍正七位

奉天郵便局臨時在勤ヲ命ス

ばいかる丸船客

【門司特電廿八日發】二日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客 王法順、原田光次郎、日下辰太、今井幸平、三好隆郎、高橋文世諸氏

ばいかる丸 三月二日午前八時三十分大連港外着の豫定

人事

▲高見三吉氏（大阪商船大連支店長）一日奧地視察中のところ歸連

▲上司氏（前代議士）一日出帆香港丸にて内地へ

▲内藤四郎氏（角力協會員）同上

▲森初太郎氏（前大連港水先案内）一日出帆長春丸にて上海へ

▲中澤不二雄氏（滿鐵殖産部員）東京並びに濱松において開催さる〻博覽會に滿鐵方面の用務を帶び約二ケ月の豫定で一日香港丸にて内地へ、尚八月札幌において開かゝる産業博覽會の打合せのため札幌へも赴く筈

大觀小觀

新皇子御誕生期に迫り宮内省は緊張、我らも大緊張、謹んでお待ち申上げる▲さうさう北平は奈良の都、萬壽山に西太后が泣く▲公使館も南京政府の巧妙なる作戰で分裂し英、米相繼いで南京へ▲義和團の名殘、公使館區域にも草が生えよう、これは支那の爲によろこばしい▲佛伊も近く南京へ、日本は前から上海に▲南京では各國に及各國の大會社に土地をくれて、その建築を獎勵して居る▲地價はトントン拍子に上る、蔣介石さんの懐もごんごんふくれる▲卜翁遺兒が勞農政府の召還命令に對し、自由のない國はいやだ、と突つぱねた▲其遺子といふのは卜翁の三女アレキサンドラ、リヴーナ、トルスタヤといふ四十六歲のオールドミスで東京新宿に住んで居り日本を墳墓の地にすると▲誰か結婚を申込ませんか▲婦人公民權の貴院通過確實、五月廿一日の鳥取市議戰をトップに、七月には信州上田の市議戰、もう出馬を準備する婦人があり、▲我が大連にも近くその時代が來る。嗚呼女ならではの國。

皇后宮樣の御經過 御順調に拜す

兩乳人はゆふべから 御宿に控へ榮えの日を待ち奉る

【東京一日發】皇后陛下の御慶事を待ち奉る明い緊張の夜を送つて桃の三月一日は朗かに明けたがこの朝塚原侍醫拜診の結果を野口事務官より「昨夜は何等御異狀を拜せず」と謹話し御經過順調なる旨を發表した、なほ午前十時半森岡節子、北野貞子の**兩乳人は白襟紋附に威儀を正し幼兒を同伴**何れも夫君及東京府屬官一名附き添ひ宮中に參內、體格檢查の上皇后宮職に出頭河井皇后宮大夫より乳人としての正式の辭令を拜受し正午御內儀より午餐を頂戴し午後は皇后陛下に拜謁仰せ附けられた、尙乳人は**今夜より御宿に控へて光榮の日を待ち奉る**事となつた

奉仕者みな足どめ 宿直は夫々增員して寢ずの番 慶びに緊張の宮內省

【東京一日發】皇后陛下の御慶事も愈々間近と拜されるので宮內省では二十七日夜より非常な緊張を以て御警戒の第一線に入つた、二十八日には鎌倉から牧野內府も上京、本郷の私宅に起居してゐる一木宮相も麴町の官邸に引移り二人とも御慶殿伺候の大役を奉仕者だけに特に緊張しその他鈴木侍從長、河井皇后宮大夫、佐藤侍醫頭、御用係以下宮內官各高官は悉く自宅に禁足、大奧宿直の者も從來の一人宛を二人に增して塚原、村山兩侍醫、本多、積兩侍從、津、北村兩女官が奉仕し本省には武宮書記官以下多數皇宮警察部も宿直員並に警手を增員消防隊の夜番も物々しき活動振り軍馬課には二十六名の運轉手が寢ずの番といふ水も漏らさぬ警戒振りで御慶事の時を御待ち申し奉つてゐるが武宮書記官の發表によれば皇后宮には平常と何等御變りあらせられず極めて御平靜に亙らせらるゝと承はる

兩院の奉祝

【東京二十八日發】御慶事は目睫の間に迫つて來たが時恰も帝國議會開會中とて貴衆兩院の奉祝方法に就き目下兩院議長の手許で考究されてゐる、而して議會開會中の奉祝は今回が始めてゞ前例となるものであるが多分御慶事の發表と同時に兩院は院議を以て奉祝の辭を可決し兩院議長は之を捧持して參內兩陛下に捧呈し尙兩院は祝意を表するため當日一日休會するか或は祝宴を開いて奉祝の意を表し奉るだらうと

高松宮兩殿下 軍港御視察

【パリー二十八日發】高松宮同妃兩殿下は三月十八日フランスの軍港ブレストを御訪問遊ばされる旨發表されたが當局は御視察の準備を整へてゐる

全滿各校の教練協議會 廿八日關東廳で

全滿各學校教練協議會は關東廳、軍司令部合同主催にて二十八日午前九時半より關東廳會議室に於て開會出席者は三浦內務局長、三宅參謀長以下關係官、滿鐵太田學務課長並に學校側よりは奥山醫大、大佛工大兩主事、旅大各中學校、矢澤旅中、寺田撫中、太田教事各校長秋川醫大配屬將校以下各將校一同四十餘名三宅參謀長挨拶及び查閱結果概要其他各校教練上の意見に對する回答を述べ御影池學務課長より二三の報告あり次いで希望事項に移つたが

△教練の教授時數改正(旅中)△州內中等學校以上の聯合演習(大商、大一中、旅中)

其他二十餘項に亙る各校の希望あり、午前中の協議を終つたが午後は將校集會所に會場を移し大阪內外商業の教練映畫、關東廳山本教育主事の「體力に關する調査報告」新井參謀の「支那の現狀に關する講話」等ありて四時三十分閉會、一同長官々邸に於ける晩餐會に臨んだ

吉例龍燈祭 豐年油房の華工

例年緣起祝ひに豐年油房に働く華工連が華々しく龍燈祭りを行ふが本年も是非やりたいと同工場工人連によつて組織されてゐる同樂會頭姚鐘令の名によつて途中行列の許可方を水上署に願ひ出た、龍燈祭りは三月一日より四日迄、燈節(十五日)を中にはさみ連日午後六時から約百餘名によつて蜿々たる長蛇をうねらし市中を廻るもので東洋趣味のあふれた催しで行進先は汐見町の工場を出て山縣通りを眞直に敷島廣場から浪速町に出て大廣場を廻つて歸るのであると

交通事故は半分に減る

關東廳保安課の調査による一月中全管內の交通事故は自動車の二十九件を筆頭に電車十二件、汽車八件、馬車四件、自動車三件等都合五十七件でこれによる損害は死者三名、負傷者廿二名損害價額二千六百五圓に上つたが昨年の全事故數百件に比べると自動車事故を初め何れも半減し成績頗る良好となつてゐるが大連における事件が最も多く三十五件を數へて依然交通地獄を物語つてゐるた

二中生修學旅行

大連二中三年生百五十名は細萱、山田教諭並に鳥海少佐引率の下に來る十四日濟通丸にて天津北平地方へ修學旅行に向ふ由

北平外交團は事實上消滅

華やかなる歷史を殘して

【北平二十八日發】過去三十餘年間義和團議定書關係國によつて固められ隱然北京政府の一敵國をなしてゐた北京外交團は南京政府の巧妙なる政策により分解作用を起してゐたが今日においては殆どその殘骸を曝すのみで數ケ月に亙つて外交團會議も開かれず南京政府の加速度的に離條たるに至つた、今回アメリカがイギリスの後を趁ふて南京領事館を總領事館に昇格せしめたのも實質的外交團南遷の前提であつて佛伊和三國もこれに倣はんとしてをり結局北平外交團は華々しき過去の歷史を殘して事實上消滅の運命にあるものと觀られてゐる

滿洲柞蠶製糸法の新發明に成功

糸質も光澤も損せず 滿鐵でパテント登錄手續準備

滿鐵農務課では數年來滿洲特產物としての柞蠶並に柞蠶絲の從來の飼育、製絲法等の改良につき鋭意專門的研究を行ひつゝあり熊岳城農事試驗場にて在來の支那人の**柞蠶飼育**法に關する根本的科學的研究をなす傍ら遺傳學的方面は九大田中義麿博士、病理學的方面は國立蠶業試驗所石渡繁胤博士、製絲法に關しては上田蠶絲專門學校教授井上柳梧博士等何れも本邦斯界の權威者に研究を依囑し着々實績を擧げてゐるが、最近に至り滿洲柞蠶を原料として井上博士が約二ケ年に亙り行つた製絲法の研究が完成し在來の板上繰絲、水繰法等の如く絲質、光澤等を何等損傷することなく特殊の藥品を使用する獨自の解絲法が發明されたので滿鐵では目下この新製絲法のパテントを登錄すべく手續準備中であるがこの**新製絲法**の實施は從來解舒法の不完全なるため著るしく繭價の低下を餘儀なくされてゐた滿洲產柞蠶絲の用途市場關係等に劃期的な變化を齎すものとして注目されてゐる

晴れの奉仕のお乳人

皇后陛下の御慶事後、新皇子殿下にお乳を奉るべき光榮の乳人二名は、候補者十一名につき愼重銓衡の上宮內省から發表された、寫眞は選定された北野貞(子供一人の方)森岡節子兩女史(子供三人の方)

自動車組合總會

大連自動車營業組合定時總會は二十八日午後一時大連署講堂で開會豫算報告に次いで役員改選に移り組合長は無記名投票の結果滿タクの伊藤勝氏が當選、副組合長は銓衡の結果共榮タクシ山脇權八、Aタク田中定雄兩氏を推薦し以下理事、監事の推薦を行ひ更に組合費徵收の件共通券發行に關する件を協議した

アマゾン流域の理想的な日本村

希望に輝く青年達が活動 元代議士 上塚司氏談

元代議士上塚司氏は廿七日來連一日出港香港丸で歸朝の途について出帆に先だち語る

昨年の六月二日、政府の命令で技術者や役人それに學者を加へた十四名の探檢隊を組織し南米ブラジルからアルゼンチン一帶を視察してアマゾン河流域の國境を確定する任務を帶びて行つたものだが最初にブラジルに渡り**南米各地**を經てアマゾン河

な日章旗を押し立て汽船をチャーターして詳細に調査した、で一應その內容の報告がてら私と他の二名が代表として歸るものだが政府に報告終り次第又行かねばならぬと思つてゐる、今度は特にアマゾン河流域の第二の都會といはれるパリンチンにアマゾニヤ產業研究所を設立したがそこを根據地として約八百萬町歩の土地に百六町歩の

理想的な 植民を行はふといふので既に一行殘部の十一名に新たに十名許り有望の青年を採用し今では廿一名の眞摯な氣持の人達がよろこんで働いてゐる

また今度自分が歸ると東京植民學校の本年度卒業生約五十名も恐らく全部行く事になつてゐるから恐らく兩三年を出でずして理想圖が實現する事だと思ふ、あの邊の產物は何でも出來るが殊に水田によろしく何といつても素晴しい發展を來す事と思ふ

上塚司氏の講演

南米アマゾンに關する上塚司氏の講演會は振東社主催の下に廿八日午後四時半より滿鐵社員倶樂部の大食堂にて開催されたが時節柄聽衆は定刻前既に會場の階上階下共に立錐の餘地なき迄に詰めかけた氏は先づ外務省の依囑を受け自から調査團長として一行十四名を率ゐ昨年九月よりアマゾンの調査に從事したる事情より說き起し從來のアマゾンに關する報道が全く誤り傳へられた點、氣候、風土、產業の諸點より觀て邦人活躍の新天地として絕好の場所なる所以を詳細に熱心に前後二時間に亙つて講演し、聽衆に多大の感銘を與へ同六時半盛會裡に終つた

三民主義違反者は容赦なく嚴罰する

共產黨の猛運動に手を燒いて 緊急治罪法を發布

【上海特電一日發】最近中國共產黨の地下運動が猛烈を極めてゐるので國民政府は豫てこれが對策を練つて居たが此の程漸く完成し三月一日危害民國緊急治罪法を發布し即日より實施することゝなつた右は日本の治安維持法に眞似たもので尙一層苛酷な法律であり三民主義に違反する一切の言動に嚴罰を加へるもので而も適用範圍頗る廣く今や南京政府はファッショ的反動振りを示しつゝある

何局長一日歸任

廿五日來連滿鐵と新任の交驩後、大連埠頭、鐵道工場、中央試驗所滿蒙資源館その他を視察中であつた四洮鐵路局長何瑞章及同氏秘書王平德兩氏は一日九時發第一列車にて歸四した、尙同行中であつた宇佐美四洮代表も同車した

解氷期が來れば河北驛は賑はん

目下大棧橋を築造中

一週間の豫定で營口安東兩港の出廻狀況を視察中であつた大阪商船大連支店長高見三吉氏は一日早朝陸路歸連したが語る

別にこれといふ特別の事情があつたわけでなく營口も安東も國際に代理してもらつてゐる關係で顏を出して來たのだ御承知の如く營口はまだ結氷してどうにもならず碎氷船がしきりに活躍してゐたが當分駄目だらう、よし氷は河口に流したとしても船を直接ピッタリと繫ぐ迄には相當時日を要すると見られてゐる

橇で氷上を河北驛に行つたが支那側はどうも恐ろしい勢で同驛から少し下つたところに立派な棧橋を作りつゝあるが、もしこれが竣工したら大豆のみならずあらゆるものを積出さうといふ計畫で、もしこれが實現したら折角作つた滿鐵の棧橋も打擊を受ける事となるだらう、內容は絕對秘密主義で却々見られないのださうだが國際の人の案內でよく見て來た、解氷期來と共に荷動きは大きいと見て差支へないと思ふ

ラグビー初試合

きのふ對若葉倶樂部戰に 大倶好戰して勝つ

本シーズン劈頭戰たる大連倶樂部對若葉倶樂部のラグビー戰は一日午後二時より工專グラウンドにおいて星名氏主審の下に開始されたが六對三で大倶勝つ

大倶 6 (6―0 / 0―3) 3 若葉

經過 (前半)大倶南側若葉キックオフ一進一退後十二分大倶TBパス後トライと見えたがタッチインゴールとなる、十七分若葉陣廿五碼附近にてスクラムとなり球は若葉に出でたか大倶岡島インターセプトに出て左隅に最初のトライをなすゴール成らず、二十分若葉陣二十碼線內にてスクラム大倶柱もぐりて進みTBこれにつき黑田ポスト左にトライ、ゴール成らず後若葉挽回に努めたが六―〇でハーフタイムとなる

(後半)若葉壓迫を續けたが大倶有田好守して成らず後五分七分十二分と若葉しばしばチャンスあるも成らず二十九分中央にもり返へした大倶ルーズよりの球岡島柱より得て左へ大きくパスすれば若葉山崎インターセプトに成功し右ポスト下にトライゴール成らず大倶後壓迫を續けたがチャンスとならずタイムアップとなる

(大倶) FW 井川、田咲、田藤、原城、酒北、內木、黑齋、北新 HB 柱、岡立 TB 島上、田川、川田、柳石、小手 FB 有田

(若葉) FW 西林、部邊、谷田、原島、小小、安淺、西關、稲欄 HB 川石、山大 TB 崎高、原原、山森、關中 FB 尾峰

數名の怪漢が警官を射擊

頭道溝領事分館裏で

【間島特電一日發】二十八日夜十時ころ數名の怪漢が頭道溝領事分館の裏門に立哨する警官を射擊したので我が警官側も應射し怪漢は逃走したが此の騷ぎに分館では居留民を收容して萬一に備へた、怪漢は鮮人共產黨員とみられてゐるが同夜は翌日が朝鮮獨立記念日でもあつたこととて特別警戒を加へてをり殊に月夜の不敵極まる行動に驚いてゐる

トラックで重傷

廿八日午前九時頃第二埠頭中央道路にて原籍鹿兒島縣大島村市內日の出町居住勝久讓(二)操縱の福昌華工のトラックに市內千代田町發廣盛方店員王金禮(二〇)が過つてふれ左大腿部に重傷を負ひ直に堀江病院に送られた

横領金の使途等取調べ 購買組合事件

關東廳購買組合不正事件につき井關檢察官は滿鐵、正隆、鮮銀の各行へ玉城が就任以來の金錢出入に關する詳細な計算表の作成を依賴してゐるが右は橫領金の使途及び御用商人との關係を知る參考資料と見られてゐる

旅順高女生內地へ

旅順高女三、四年生七十九名は來る十九日午後八時二十分發列車にて島田、高橋、平澤三教諭の引率にて朝鮮經由約二十日間の豫定で內地へ修學旅行をなす由

鵜川氏嚴父逝去

昨年愛妻を失つた本社編輯局鵜川久介氏は一日福島縣耶麻郡慶德村字宮在家の鄕里より嚴父の訃に接し二日朝周水子發の飛行機にて歸途につく

●森永ベルトラインデー● 森永製菓販賣會社は三月一日奉仕販賣兒童デーを催し當日市內菓子店にて森永製菓金五十錢買上げ毎に三月八日催される常盤座の兒童デー無料入場券を進呈し尙入場者にみやげとして會社特選品ビスケツトベルベツトを呈すと

社員倶樂部 卓球大會

滿鐵社員倶樂部主催の男子卓球大會は一日午前八時より社員倶樂部第一集合場にて擧行、午後九時盛會裡に終了團體優勝旗は用度チーム獲得し本社寄贈のメダルはそれぞれ優勝者に授與された成績左の如し(〇は勝)

A組個人戰

▲豫備戰 ×田代―中井〇 ×作花―吉丸〇 ×渡邊―富田〇 ×川久保―山路〇

▲第一回戰 〇相島―針原× 〇下重―吉丸× ×中村―中井〇 ×富田―山路〇

▲一敗者戰 ×針原―川久保〇 〇吉丸―渡邊× ×中井―富田〇 ×作花―中村〇 ×山路―田代〇

▲優勝戰 下重3―2相島

▲一敗者戰 川久保3―1富田

B組團體戰

▲一回戰 勝地方部―鐵道部員B 鐵道部A―理試A 瓦斯A―鐵道部C 大連驛―滿電 用度部―中試 瓦斯B―理試B 總務部―工場B 工場A―列車區

▲二回戰 勝大連驛―鐵道部員 地方部―工場A 瓦斯A―總務部 用度部―瓦斯B

▲準決勝戰 勝地方部―大連驛 用度部―瓦斯A

優勝戰 用度―地方部

用度		地方部
中井	3―1	河上
大川	1―3	貝永
鮫島	3―1	日高
森口	3―0	貫山
峰村	3―0	我孫子
中井	1―3	貝永
鮫島	1―3	貝永
森口	3―2	貝永

▲A組個人戰 一等下重、二等相島、三等川久保、四等富田

▲B組團體戰 一等用度部、二等地方部

堀貞一氏の講演

滿鐵地方課主催同志社大學宗教部長堀貞一氏の宗教講演會は「人は何を求むべきか」の題下に二日午後四時廿分より滿鐵社員倶樂部食堂にて開催、一般の來聽歡迎

安樂椅子

滿倶選手の結婚、出產の御目出度は勿論、就職、病氣入院等あらゆることに何かと行き屆いた世話振りを發揮してゐる滿倶後援會の幹事滿鐵計畫部庶務係主任小林完一氏、シーズン來と會社の年度末との雙方攻めに目の廻る忙しさをつづけてゐるが春彌生、ある日の正午「掘出物の家寶だ」と大喜び

……〇……

「どうしたんです」と水を向けると或友人が大日活の近所の骨董屋に極めて上品な寶熙氏の書があるといふんだ、寶熙氏といへば支那代表的の書家だから、しかもその掛軸には爲小林氏といふ字があるので普通人には向かぬのだ、どう見ても百圓近い品物だぜ

……〇……

が然し小林幹事のお宅を訪問する選手諸君驚くる必要はありません、諸君の幹事殿は櫛羅入のこの掛軸を金七圓にて買約し大藏理事の秘書熊野氏から五圓拜借していそ〳〵と買占めに出掛けたのですから【寫眞は小林氏】

天氣豫報

二日 西の風 晴一時曇

各地溫度

	一日午前十一時	廿八日最低
大連	一、二	零下九、一
旅順	一、二	同九、〇
營口	一、五	同一三、二
奉天	零下二、八	同一四、三
長春	同四、四	同二二、五